

「母の日」主日礼拝

2022年 5月 8日 午前10時30分

司式 : 伝道師

配餐 : 配餐奉仕者

奏楽 : 奏楽奉仕者

前奏

招詞

頌栄

交読

聖書

真理は主イエス・キリスト

詩篇 117篇

ヨハネによる福音書

第10章11~16節 (新)p.186

祈禱

讃美歌

使徒信条

讃美歌

説教

祈禱

聖餐式

献金

感謝

主の祈

讃美歌

祝禱

後奏

司式者

一同

一同

一同

一同

牧師

(21-78番) 三原牧師

困難にある人々への連帯を祈りつつ

献金奉仕者

一同

一同

牧師

(黙禱) 奏楽奉仕者

一からだのご不自由な方はお座りのままでどうぞー

○礼拝前は静かに心を整えましょう。

○聖書にあらかじめ目を通しましょう。

○祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。

○礼拝後は、交わりの時を。

【2022年度年間聖句】

後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ
目標を目指してひたすら走ることです。

(フィリピの信徒への手紙3章13b~14節)

【今週の祈り】

・東日本大震災の被災者・被災教会のために。

・病や困難の中にある友のために。

・横浜菊名教会と江口裕子牧師のために。

【本日の集会】

・10:20- 礼拝準備祈禱会

・10:30-11:30 主日礼拝

・11:30- 聖書通読:サムエル下 17章(旧)p.507

・12:00- 5月役員会(「讃美歌練習」後)

【今週の集会】

・聖研祈禱会 5月12日(木)10:30-11:30

黙示録 5章1~14節 (新)p.458

【次主日の案内】

・復活節第5主日礼拝 5月15日 10:30-11:30

司会 : 出席役員

交読 : 詩篇 118篇

聖書 : ルカ 2章25~32節 (新)p.103

説教 : 「人生は出会いで決まる」 牧師

献金 : 献金奉仕者

奏楽 : 奏楽奉仕者

讃美歌: 21-351(聖なる聖なる)

21-343(聖霊よ、降りて)

21-348(神の息よ)

・聖書通読 列王記上 6章 (旧)p.536

・讃美歌練習

・お茶の会 自由参加です

母よ ありがとう！！

私の手となり足となり 悲しみ苦しみを一緒になってくれた

母 // 源三を み国へ送ってからゆきたいと いつも

話していた母 // 先にゆくのが すまないと言って

早春の朝 み国へ召されてしまった 母

— 瞬きの詩人 水野源三 1975 —

■ 母の日の起源

母の日は、一人の女性の呼びかけから始まりました。
1905年5月9日に母親を亡くしたアメリカのウエストヴァー
ジニア州出身のアンナ・ジャービスという女性が、教会学
校の教師であった母親を偲び、3年後の1908年5月10日
教会で記念会を持ち、母親が好きだった白いカーネーシ
ョンを献げました。それでカーネーションが母の日に贈る
花となりました。1914年には米議会で、5月の第2日曜日が
「母の日」と定められました。日本では、大正期に青山
学院の教授だったアレクサンダー女史が紹介したことから
キリスト教会を中心に広まったそうです。

■ 集会報告

礼拝讃美歌練習 5月1日(日) 男4、女8、計12名

礼拝準備祈禱会 5月1日(日) 男4、女8、計12名

主日礼拝 5月1日(日) 男4、女8、計12名

聖研・祈禱会 5月5日(木) 男2、女2、計 4名

※ 個人情報保護の観点から、牧師以外の礼拝奉仕者
並びに献金者の個人名は伏せさせていただきました。
当伝道所は、教会内外からの多くの方々の尊い献金
によって支えられています。心から感謝申し上げます。